

**手** ごろな車両価格とコーディネート性の高さがウケて、じりじりと人気が高まるハイエース。商用車をいかにドレスアップしてオシャレに仕上げるかがカギとなるこのクルマは、オーナーはもとより、ショップスタッフのアドバイスによって、機通りにも変身できる1台といえる。今回紹介するのは、ハイエースの魅力を、カッコいいオトナのイメージでプロデュースすることを身上とする415COBRAだ。

ショップは昨年9月にオープンしたばかり。白を基調にしたショールームには早くもオリジナルのグッズがディスプレイされ、その存在をアピールしている。ジェネラルマネージャーの小柴恵一さんは、「カッコいいハイエースのイメージを提供したい」と意気込む。ドレスアップと聞いて、即、エアロパーツ装着と思いがちだが、さにあらず。「外装だけ、あるいは内装だけという考えではなくて、頭の先からつま先まで……という総合美を目指していただきたいですね」。さすが、ユーザーの年齢層をやや高め設定しているだけのことはある。一時期の流行に左右されることなく、自らのポリシーを持ち、かつオシャレにこだわる。それがオトナのカッコよさということか。

かつて小柴さんもクルマのドレスアップに熱中した、いちユーザーだった。頻りにショップへ出入りしていたことがきっかけでスタッフへと転身した経歴を持つ。一度は別の仕事に進んだが、ハイエース専門ショップとして、再びクルマ業界に舞い戻ってきた。だからこそ、よりシビアな目でモノ作りに取り組み、ほんとうにお客さんが求めるもの、あるいは専門ショップとして提供すべきものをリリースしたいと意気込んでいる。「ハイエースは使う人によって用途が幅広いぶん、いろいろな楽しみ方ができるクルマです。だからこそ、夢を運ぶクルマとして、家族全員で楽しめるクルマに仕上げるのができると思います。求める内容が千差万別だからこそ、長くつきあえるクルマになるでしょうね」と期待も。

言ってみれば、家のリフォームみたいなもの、とほほえむ小柴さん。お客さんもホ



●ショップ1階がピットになる。取材時には、ゴージャスなスワロフスキーをあしらったテールレンズをマウントしたデモカーが展示されていた

## “オトナの”ハイエース作りを目指し、ホンモノ志向の製品をプロデュース。カスタムカーにおける総合美を追求。

### ■415COBRA (ヨンイチゴ コブラ)

〒536-0025 大阪市城東区森之宮2-4-30  
営業時間 12:00~24:00  
定休日 不定休  
☎06-6964-0415 [www.415cobra.com/](http://www.415cobra.com/)



ンモノを見極める目の肥えた人が多いそうだが、真っ向勝負で挑んでいる。「ステーションワゴンのドレスアップブームの立役者となったメーカー、ラブラクさんがウチのアイテムを手がけているので、クオリティの高さには自信があります」と小柴さんも胸を張る。

人気高騰中のクルマゆえ、ライバルも多いが、「だからこそ切磋琢磨し、世間に認めてもらえるショップを目指します」。

自分の好みをハイエースに盛り込み、夢のある一台を作っていこうと思うアナタ、ぜひショップで熱き思いを語ってみては？  
(島村元子)

●ショップは、大阪市内の下真ん中を東西に走る中央大通りに面している。目の肥えたユーザーに向けて、個性的なハイエースをここから発信する



●ショップ2階がショールーム。白を基調にした清潔なイメージのなかに、シャれた上質の空間が漂うのも、オトナのクルマ作りを目指す心意気が



●ハイエースらしさをいい意味でふっしょくしたデモカーの内装。ステアリング・パネル・シフトノブコンプリート3点セットは4万7250円とおトク



●オリジナルエアロをまとうデモカー2台。ナロー用とワイド用の2種類を用意。純正色に調色したゲルコートを用いたプロテクションカラーもある



●シンプルなかにも力強さと精かんにじみ出るオリジナルホイールの「パドルルカー」(16インチ 2万1000円)。アグレッシブな個性が光る